

四国エリア初、香川県坂出市に 最新型のセブン-イレブン専用工場を開設 ～来春出店予定の愛媛県を含む四国全域に供給～

株式会社セブン-イレブン・ジャパン（代表取締役社長 最高執行責任者〈COO〉：井阪 隆一、以下「セブン-イレブン」）は、このたび、香川県坂出市に四国エリアで初となる、セブン-イレブン向け商品の専用工場を開設しますのでお知らせいたします。

セブン-イレブンでは、本年3月より、香川県内、徳島県内にそれぞれ出店を開始し、全国42都道府県目の出店となる四国エリアへの初進出を果たしました。以降、順調に店舗数を拡大する一方、商品製造等のインフラ整備も同時に進めてまいりました。今般、お取引先である「わらべや関西株式会社」との連携により、四国初のセブン-イレブン専用工場となる「香川工場」を開設し、弁当やおにぎり、調理麺等の商品カテゴリーから製造を開始いたします。香川工場の開設に伴い、新たに共同配送センターも併設し、各店舗への物流体制を構築してまいります。

なお、全国でも最新型の設備を導入した、この「香川工場」の開設により、2014年春に初出店を予定している愛媛県内の店舗を始め、四国エリア全域への商品供給を予定しております。

＜新工場の概要＞

- ・運営企業：わらべや関西株式会社（わらべや日洋株式会社 100%出資連結子会社）
- ・工場名称：わらべや関西 香川工場
- ・所在地：香川県坂出市沖の浜 30 番 83
- ・敷地面積：22,715 m²
- ・工場稼働：2013年12月23日（月）
- ・製造商品：弁当、おにぎり、調理麺 等
- ・製造能力：工場計 約20万食／1日あたり（米飯160千食、調理麺40千食 他）
- ・供給エリア：香川県内全56店舗より供給開始

ご参考 セブン-イレブン 四国エリアの状況について

- ・香川県 2013年3月初出店。本日現在、56店舗を展開
（出店計画）今年度約65店舗、2018年度までに累計約140店舗
- ・徳島県 2013年3月初出店。本日現在、63店舗を展開
（出店計画）今年度約75店舗、2018年度までに累計約150店舗
- ・愛媛県 2014年春、出店予定
（出店計画）2014年度約30店舗、2018年度までに累計約190店舗
- ・高知県 2016年度内に出店予定
（出店計画）2016年度約50店舗、2018年度までに累計約90店舗

以上